



大画面で資料を共有し、わいわいガヤガヤワークを実現しているコミュニケーションスペース

**センターオフィスと同等の機能で
在宅ワークの課題を解決**

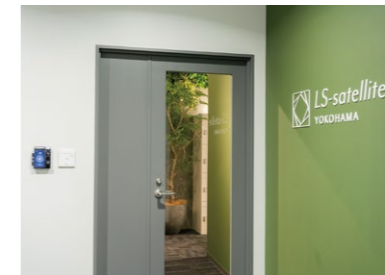
在宅ワークが普及するにつれ、執務スペースの確保やプリンターなどのユーティリティ、さらにセキュリティレベルが課題となっている。このため、センターオフィスよりアクセス性に優れた場所で、リアルだからこそ新しい価値を生み出せるサテライトオフィスが注目を集めている。

そこで、パナソニックは通信環境や安全性・快適性を考慮した、センターオフィスと同等の機能を補完する120m²のサテライトオフィスを神奈川県横浜市に開設した。エントランスでは、入室時に自動検温することで感染リスク者を特定。

入室前にスクリーニングすることで、社員だけでなくビジターにも安心な環境を確保している。コミュニケーションスペースでは壁面に広がる大画面のサイネージを配置。その場にいるかのような臨場感でセンターオフィスと繋ぐことで活発なコミュニケーションを確立し、社員のエンゲージメントを高めている。また、個人の集中ワークに没頭することができる個室ブースや少人数の対面ワークが可能なスペースを用意して、リモート会議にも対応。さらに、CO₂濃度を測定して換気量を自動制御する熱交換換気ユニットに加え、ジアイーノも配置することで、快適な空気質環境も実現している。

LS satellite yokohama (LSサテライトヨコハマ)

所在地 / 神奈川県横浜市南区宿町
 事業主 / パナソニック株式会社
 内装工事 / パナソニックLSエンジニアリング株式会社
 開設 / 2020年10月



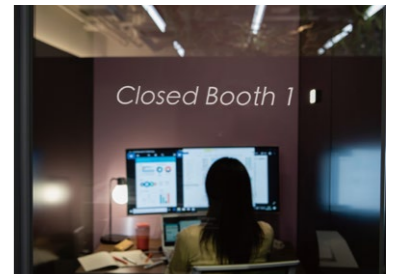
入退室管理システムが設けられたエントランス



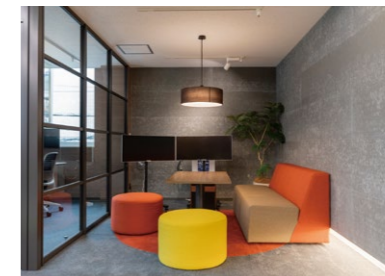
感染リスク者を特定する自動検温システム



少人数の対面ワークに対応したスペース



集中ワークが効率的に行えるクローズドブース

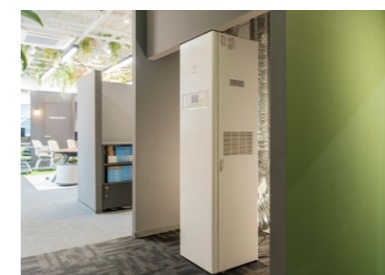


スタッフが自然に集まるマグネットスペース



眺望の良い窓辺に設けられた個人スペース

LS satellite yokohama



後付け可能な熱交換換気ユニット 床置形



メンテナンス性に優れた次亜塩素酸 空間除菌脱臭機「ジアイーノ」水道直結タイプ

主な設備

- LEDベースライト
- 入退室管理システム
- 熱交換換気ユニット 床置形
- ジアイーノ

ウェブサイトでも
ご覧いただけます

